

入浴施設におけるレジオネラ症の集団発生について

市保健所は、「銭湯 岩手山」の検体由来の菌株と患者由来の菌株について、PFGE 法による遺伝子検査を実施した結果、両者の遺伝子パターンが一致したことを確認したことから、当該施設を原因施設と判断しました。また、同施設に対し、6月1日（月）に公衆浴場法に基づき 60 日間の営業停止を命令しました。

記

1 経過

- (1) 平成 27 年 5 月 14 日（木）から 29 日（金）にかけて、盛岡市内の医療機関から、感染症法に基づくレジオネラ症発生届の提出が 12 件（下表）あり、調査の結果、患者全員が、4 月下旬から 5 月下旬までの間に公衆浴場「銭湯 岩手山」（盛岡市向中野 7-15-17）を利用していることが判明しました。
- (2) 市保健所では、5 月 15 日（金）、18 日（月）に上記施設の立入検査を実施し、5 月 19 日（火）に営業者に対し、設備等の清掃消毒の実施及び浴槽水等の自主検査により基準に適合することを確認するまでの間、施設の使用を自粛するよう要請すると共に、衛生管理状況等について報告を求めました。
- (3) 5 月 25 日（月）、培養検査により当該施設の浴槽水等から基準値を超えるレジオネラ属菌が検出され、市保健所では、営業者に対し、施設設備及び管理方法の改善が確認されるまでの間、引き続き施設の使用を自粛するよう要請しました。
- (4) 6 月 1 日（月）、対象施設の検体由来の菌株と患者由来の菌株について、PFGE 法による遺伝子検査により、遺伝子パターンが一致したことを確認したことから、市保健所は当該施設を原因施設と判断しました。
- (5) 同日、公衆浴場法に基づき、施設に対し、施設設備及び管理方法の改善が確認されるまで 60 日間の営業停止を命令しました。

2 レジオネラ症患者発生状況（6月2日現在）

年齢区分	50代	60代	70代	80代	合計
男	4	5	1	1	11
女	1				1
合計	5	5	1	1	12

※ 9 人が入院治療中（うち、70 代男性 1 名が 6/2 早朝に死亡）。3 人が通院治療中。

※ 病型「肺炎型」11 人。「ポンティアック熱型」1 人。

3 処分内容

(1) 処分対象者

- ア 施設名称 銭湯 岩手山
 イ 施設所在地 盛岡市向中野七丁目 15-17
 ウ 営業者 合資会社銭湯岩手山 代表社員 XXXXXXXXXX
 エ 営業許可の種類 一般公衆浴場

(2) 処分の根拠

公衆浴場法第 7 条第 1 項の規定に基づく営業停止命令

(3) 営業停止期間

平成 27 年 6 月 1 日から同年 7 月 30 日までの 60 日間

【担当：保健予防課長（レジオネラ症に関すること）高橋 悟 電話：019-603-8308】

【担当：生活衛生課長（営業施設に関すること）佐藤 圭 電話：019-603-8310】

【参考】PFGE法

パルスフィールドゲル電気泳動 (pulsed field gel electrophoresis)

細菌の染色体DNAを制限酵素で処理し、電気泳動を行い、細菌の遺伝子パターンを解析する検査方法。細菌同士が同じパターンを示した場合は、由来が同じである可能性が高く、感染源の特定等の判断に用いられる。

【参考】レジオネラ症とは

(1) 感染源等

レジオネラ症は、レジオネラ属菌という細菌が原因で起こる感染症で、レジオネラ属菌に汚染された水のしぶき等から菌を吸い込むことによって感染します（人から人への感染はありません）。この病気は、健康な人もかかりますが、幼児やお年寄り、他の病気等により抵抗力が低下している人に発病することが多いと言われています。

(2) 症状と潜伏期間

レジオネラ症には、次の2種類があります。

ア レジオネラ肺炎

(7) 症状：肺炎が主症状で、食欲不振、全身倦怠感、発熱、筋肉痛、せき、痰の他、腹痛、下痢等の消化器症状や精神神経症状等の症状も見られることがあり、重症になると死亡することもあります。

(4) 潜伏期間：2～10日

イ ポンティアック熱

(7) 症状：発熱、全身倦怠感、頭痛、せき、筋肉痛等がみられますが比較的軽症です。

(4) 潜伏期間：1～2日

(3) 予防方法

ア 家庭における予防法

(7) お湯を循環ろ過して長時間使用する24時間風呂の場合は、ろ過装置や配管の中でレジオネラ菌が増殖する可能性がありますので、お風呂のお湯は定期的に交換し、その際、塩素剤等で浴槽、配管、ろ過装置等を消毒、清掃して、清潔に保ちましょう。また、浴槽に入る前に、体の汚れを落としてから入るようにしましょう。

(4) お風呂では、気泡ジェットなどしぶきを発生する器具の使用を避けましょう。

(7) 加湿器の水には水道水等清潔な水を使用するとともに、水をこまめに取り替え、定期的にタンクやノズルを洗浄し、ぬめりを除去をしましょう。また、加湿器を使用しない期間は、水を抜いて乾燥させておきましょう。

イ 浴場施設における対策

浴槽水の交換、適正な消毒の実施等により衛生管理を徹底してください。

(4) 治療方法

レジオネラ症は、適切な抗菌薬を使用することで治療できますが、治療が遅れると重症化することもあるので、気になる症状が見られた場合は、早めに受診しましょう。